

矢作川圏域大規模氾濫減災総合協議会の開催概要

日時：令和4年6月21日（火） 10：30～12：00

場所：Web形式による開催

1. 【気象概況】 <名古屋地方気象台>

- 1) 2021年1月～12月の気象概況（東海地方）
- 2) 2021年（令和3年）出水時の気象概況（矢作川）
- 3) 今出水期から行う防災気象情報の伝え方の改善について

（主な内容）

- ・令和3年度の気象概要及び同年5月、7月出水時の気象概要について報告した。
- ・今出水期から行う防災気象情報の伝え方の改善について、以下の内容を報告した。
 - ①「線状降水帯」による大雨の可能性を半日前から情報発信
 - ②大雨特別警報の指標改善
 - ③高潮警報の内陸市町村での運用追加
 - ④指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測で発表

2. 矢作川水防災協議会の議事内容

- 1) 新たな取組(事例紹介)について
 - ・矢作川水系流域治水プロジェクト取組状況
- 2) 矢作川水防災協議会について
 - ①矢作川の減災に係る取組状況について
 - ②矢作川水防災協議会フォローアップについて
 - ③取組の今後の更なる展開について
 - ④今後2～3年で取組む内容の実施状況・事例紹介について
 - ⑤矢作川の減災に係る取組方針（案）の改定について

（主な内容）

- ・令和3年度に実施してきた取組内容について各機関より報告した。
- ・今後2～3年で取り組む内容の実施状況について各機関より報告した。
- ・災害対策基本法の改正に伴う矢作川の減災に係る取組方針（案）の改定について説明し、了承を得た。

（各機関からの報告要旨）

- ・岡崎市では、約20万人の市民が洪水時には水平避難して頂くことを基本としている。矢作川が氾濫した際は避難による混乱を最小限にとどめるとともに、逃げ遅れる市民がいないようにするために、本市だけでなく流域全体での課題として、今後も協議会の関係機関が一丸となって早期避難の手法を確立していく必要がある。

- ・幸田町では、令和2年度の災害対策基本法の改正に伴い、避難情報の判断・伝達マニュアルの見直し・避難対象地域等の修正を行っている。今後の河川に関する情報体制の整備進捗に合わせ、より適切な判断基準となるようマニュアルを見直しているところである。
- ・知立市では、避難行動要支援者の名簿を作成・随時更新している。昨年度6月広報では、避難行動要支援者名簿に、新規登録者に対して災害時等に支援が受けられるよう、情報提供に関する同意の依頼について案内している。
- ・安城市では、浸水想定区域内の全ての要配慮者利用施設で避難確保計画を策定しており、避難訓練も全体の71%が実施済みである。近年の台風や集中豪雨による災害の頻発を考慮して、計画の見直しを行っている。
- ・豊田市では、情報伝達の新たな取組として、本市の情報伝達の登録方法・確認方法を1枚にまとめた「とよたし防災情報ツールチラシ」を作成し、各地域で行われる出前講座や本市への転入者へ配布している。このチラシは日本語の他に多言語にも対応している。また、人口密度や最大浸水深、浸水範囲などを指標にまるごとまちごとハザードマップの新規設置箇所の検討を行った。令和4年度では標識の新設及び既設標識の更新を実施するとともに、QRコードを掲載し、市民がその場で、洪水時にその場で水が流れる方向や水の速さをリアルなCG画像で確認できるよう工夫する予定である。
- ・西尾市では、昨年度から、防災行政無線で放送した内容を自動的にLINEで配信するサービスを開始した。今後さらに情報の効果的な伝達手段を検討していく。
- ・刈谷市では、団員の加入促進PRとして、昨年11月に開催されたバスケットボールのシーホース三河ホームゲームで試合来場者へシーホース三河と刈谷市消防団がコラボレーションしたトートバッグを配布した。
- ・碧南市では、不動産業者より水害リスクに関する問合せがあった場合は、窓口対応で説明している。また、遠方の不動産業者については、電話での問合せ等にて細かく説明するとともに、マップあいち等のサイト等の紹介等を実施している。
- ・台風等の接近で災害の危険が高まっているときには、早めの対策がとれるように河川事務所及び気象台が連携し、愛知県高度通信情報ネットワーク等ツールを利用して流域全体での情報交換の場を設けて頂きたい。

3. 矢作川洪水予報連絡会の議事内容

- 1) 臨時の洪水予報（発表概要、タイミング等）
- 2) 国管理河川における指定河川洪水予報の氾濫危険情報の運用改善について
- 3) 令和3年度事業概要及び、令和4年度事業計画（案）について

（主な内容）

- ・洪水予報に関する取組として、臨時の洪水予報、氾濫危険情報の運用改善、避難情報の見直し（高齢者等避難、避難指示）等について、報告した。

- ・令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画（案）を説明するとともに、令和3年5月、7月出水時の洪水予報の発表状況を報告した。

4. 矢作川水防連絡会の議事内容

- 1) 避難情報の見直し（高齢者等避難、避難指示）
- 2) 氾濫開始相当水位
- 3) 「川の防災情報」ウェブサイトを更新
- 4) 水防活動の見える化
- 5) 令和3年度事業概要及び、令和4年度事業計画（案）について

（主な内容）

- ・水防に関する取組として、避難情報の見直し（高齢者等避難、避難指示）、氾濫開始相当水位、「川の防災情報」ウェブサイト、水防活動の見える化等について、報告した。
- ・令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画（案）を説明するとともに、令和3年5月、7月出水時の水防警報の発表状況を報告した。

5. 矢作川圏域水防災協議会

矢作川圏域水防災協議会については愛知県 HP を参照

以上